

菊陵中  
図書  
だより

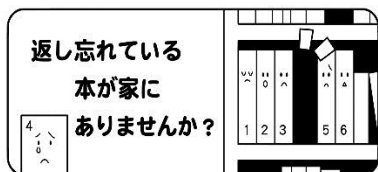
# Library News

2018年  
第3号

9月に入ると暑さも和らぎ、日ごと秋の気配を感じられるようになりました。秋といえば、「食欲の秋・スポーツの秋・そして読書の秋」など色々ありますが、みなさんはどのような秋を過ごそうと想っていますか？図書館では新しい本をたくさんそろえて、みなさんの「読書の秋」を応援します。



★図書館利用状況★



|      |          |      |      |
|------|----------|------|------|
|      | 7月(10日間) |      |      |
| 来館者数 | 128名     | 1日平均 | 13人  |
| 貸出冊数 | 128冊     | 1人平均 | 1.7冊 |

返却日を過ぎていた本をまだ返していない人はいませんか？  
図書館が開いていないときに本を返したい場合は、図書館前の廊下に「返却BOX」がありますので、そこに投入してください。



中間報告！1学期の貸出上位者を紹介します。

|    | 1年生   |     | 2年生   |     | 3年生   |     |
|----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| 1位 | 甲斐 楓花 | 59冊 | 古賀 華夢 | 80冊 | 齋藤 拓実 | 40冊 |
| 2位 | 古谷 功織 | 19冊 | 臧 西   | 79冊 | 佐藤 望有 | 34冊 |
| 3位 | 大山 仁義 | 17冊 | 古閑 優馬 | 30冊 | 村上 雄祐 | 15冊 |

| 書名                          | 著者名         | 出版社      |
|-----------------------------|-------------|----------|
| カゲロウデイズで中学生からの勉強法が面白いほどわかる本 | じん          | KADOKAWA |
| 母と子でみる日本の空襲                 | 早乙女 勝元      | 草の根出版会   |
| 神様の御用人                      | 浅葉 なつ       | KADOKAWA |
| ざんねんないきもの事典                 | 今泉 忠明       | 高橋書店     |
| 小説91Days                    | ヴァネッティファミリー | 主婦と生活社   |
| 泣き顔にKISS                    | ツムギ         | 竹書房      |
| 崩れかけのプロポーズ                  | 椿 ハナ        | 主婦の友社    |
| ストロボ・エッジ                    | 阿部 暁子       | 集英社      |
| ログ・ホライズン                    | 橙乃 ままれ      | エンターブレイン |
| バカとテストと召喚獣                  | 井上 堅二       | エンターブレイン |
| 神様の御用人                      | 浅葉 なつ       | KADOKAWA |

♪♪♪♪♪ 読んでみませんか？ ♪♪♪♪♪

「月」に関する本を紹介します

「13カ月と13週と13日と満月の夜」  
アレックス・シアラー著/ 933/シ  
魔法の老いた体と自分の体を取り替えられてしまった12歳の少女カーリーは、13カ月と13週と13日と満月の夜までに呪文を唱えなければ元の自分に戻れない…ちょっぴり怖くて、ドキドキがとまらない、ページをめくる手もとまらない面白さです。

「月の満ち欠け」 佐藤 正午/著 913/サ  
欠けていた月が満ちるとき、喪われた愛が甦る。第157回直木賞受賞。この娘が、いまは亡き我が子？いまは亡き妻？いまは亡き恋人？そうでないなら、はたしてこの子は何者なのか。欠けていた月が満ちるとき、喪われた愛が甦る。3人の男と1人の少女の人生が交錯し、幾重にも織り込まれてゆく数奇なる愛の軌跡です。

「みかづき」 森 絵都 913/モ  
小学校用務員の大島吾郎は、勉強を教えていた児童の母親、赤坂千明に誘われ、学習塾を立ち上げる。女手ひとつで娘を育てる千明と結婚し、家族になった吾郎…。山あり谷あり涙あり。昭和～平成の塾業界を舞台に、三世代にわたる奮闘を続ける家族の感動巨編です。

# ◆ 新刊情報 ◆

| 書名                 | 著者名      | 出版社      |
|--------------------|----------|----------|
| 都会のトム&ソーヤ 15巻      | はやみねかおる  | 講談社      |
| 奇跡の人               | 原田 マハ    | 集英社      |
| ストレイヤーズ・クロニクル      | 本多 孝好    | 集英社      |
| 大人になるまでに読みたい 15歳の詩 | —        | ゆまに書房    |
| 夢をかなえるノート術         | おふみ      | エクスマレッジ  |
| ミュージアムの女           | 宇佐江みつこ   | KADOKAWA |
| ある日犬の国から手紙が来て      | 松井 雄功    | 小学館      |
| 小説 四月は君の嘘          | 時海 結以    | 講談社      |
| ふたりの文化祭            | 藤野 恵美    | KADOKAWA |
| おまじない              | 西 加奈子    | 筑摩書房     |
| 寝たきり社長佐藤仙務の挑戦      | 塩田 芳享    | 致知出版社    |
| トットちゃんとソウくん戦争      | 黒柳 徹子    | 講談社      |
| プロ道                | 小泉 吉宏    | ポプラ社     |
| ふたご                | 藤崎 彩織    | 文藝春秋     |
| よるのばけもの            | 住野 よる    | 双葉社      |
| 「はだしのゲン」を英語で読む     | 毎日文化センター | 毎日新聞社    |
| 中学英語で話そう日本の文化      | 大門 久美子   | 汐文社      |
| レッツ・トライ・イングリッシュ!   | トミー植松    | 評論社      |
| 英語で楽しもうディズニーストーリー  | 荒井 和枝    | ポプラ社     |
| 太陽ときみの声            | 川端 裕人    | 朝日学生新聞社  |
| 百貨の魔法              | 村山 早紀    | ポプラ社     |
| 魔力の胎動              | 東野 圭吾    | KADOKAWA |
| 青くて痛くて脆い           | 住野 よる    | KADOKAWA |
| ふしぎ駄菓子屋銭天堂         | 廣嶋 玲子    | 偕成社      |
| 寿命図鑑               | —        | いろは出版    |

●これ以外にもたくさんのお本が入っています。リクエストも随時、募集中!

# ◆◆◆◆◆ 郷土ゆかりの作家の紹介 ◆◆◆◆◆

## 村田 喜代子

1945（昭20）年、福岡県八幡市（現北九州市八幡東区）生まれ。花尾中学校卒業後、鉄工所に勤めながら図書館に通い、シナリオの勉強を始める。76年、「水中の声」で第7回九州芸術祭文学賞を受賞。86年、個人誌「発表」2号に掲載した「熱愛」が第95回芥川賞候補となり、続けて「盟友」が第96回芥川賞候補となる。87年、「鍋の中」で第97回芥川賞受賞、本作は「八月の狂想曲」（91年、監督・黒澤明）として映画化された。90（平2）年、「白い山」で第29回女流文学賞受賞。98年「龍秘御天歌」で第49回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。07年、紫綬褒章受章。13年「ゆうじょこう」で第65回読売文学賞受賞。近著に「八幡炎炎記」など。福岡県中間市在住。

### 【作品紹介】

#### 「鍋の中」 1987/08



17歳のたみ子と弟の信次郎、いとこのみな子と縦男は夏休み、田舎のおばあさんの家に遊びに来た。60年前にハワイに渡ったおばあさんの弟、錫二郎さんの危篤を伝える一通のエアメールが届いたのだ。しかしおばあさんは錫二郎さんを覚えていない。おばあさんのあやふやな記憶をめぐるながら、自己存在を激しく揺さぶられる少女のひと夏の体験を描いた作品。

#### 「龍秘御天歌」 1998/05



皿山・龍窯の朝鮮人陶工・張成徹（辛島十兵衛）が死んだ。苗字帯刀を許された窯の功労者であった。死に際し妻の百婆は言った。「葬式はクニの弔いでやろうと思う」。しかし十兵衛は黒川藩の功労者であり、日本式の葬式が準備され、朝鮮式の葬式は認められるべくもなかった。あの手この手で朝鮮式の弔いを遂げようとする百婆たち。弔いをめぐって二つの文化が衝突しながらも、なんとか折り合いをつけようとする様を描いた。

#### 「八幡炎炎記」 2015/02



1945年、敗戦の年に生まれたヒナ子は複雑な家庭状況のなか、祖父母のもとで育つ。戦後の荒廃した状況から立ち上がっていくこととする製鐵の街・北九州八幡は、さまざまは人びとが集まり活気にあふれていた。触れ合いながら成長してゆく。著書初の自伝的小説の第一作。